

キッズ防災士（基礎コース）養成講座プログラム

	項目	時間	内容	項目	時間	内容
基礎コース レッドキッズ防災士養成講座	防災基礎講座	45分	地震・風水害災害の話 自主防災活動の役割や活動につて 	倒壊家屋救出 「住宅脱出大作戦」	45分	倒壊した家屋の下敷きになった人形をジャッキ、バールで救出大作戦  
	講座 「ひろしまマイタイムライン」	45分	広島県の作成したテキストを活用し、ハザードマップ確認、避難先の確認、非常持出し袋の確認など避難時の心得を学習します。 	ドローンにチャレンジ	30分	非常持出し品をドローンでゲット。 あなたはいくつゲットできるかな  
	避難時持ち出しリュックの作成	45分	避難するときの持ち出しリュックをつくろう  	ロープ結索 「ロープでゲット」	45分	もやい結び、本結び、巻き結び  
	負傷者搬送訓練 「鯉ちゃん救出大作戦」	45分	負傷者役の鯉ちゃん人形を竹竿や物干し竿を活用した毛布担架を作成し、4人で搬送します。  	防災工作（主なもの） 「新聞紙からスリッパ」 「45ℓごみ袋からポンチョ」 その他「紙コップ」や皿など	60分	 
	非常食試食	45分 (後片付けを含む)	アルファ化米の試食 個食のアルファ化米や缶詰めパン 			
	水消火器取り扱い 「消してケロポン」	45分	水消火器を使った消火訓練  			

キッズ防災士（発展コース）養成講座プログラム

一般社団法人ひろしま防災減災支援協会

連絡先:office@bousaigensai.or.jp

発 展 コ ー ス プ ラ チ ナ キ ッズ 防 災 士 養 成 講 座	防災講話 災害ビデオ上映	45分	広島土砂災害からの教訓 私達にできる防災活動など 	非常持出し袋を作ろう ※1人2000円の費用が別途必要	120分	近くのホームセンターで非常持出し品や備蓄品を購入し、持出し袋を作成します 
	防災まち歩き	120分	周辺の危険箇所、安全な施設、役に立つ施設や地域などを確認し、地図にメモを記入、写真撮影します。 	被災地の視察 ●交通費は自己負担です。 ●①昭47 豪雨被災地（三次） ②平11.6.29 豪雨（佐伯区） ③平26.8.20 被災地（安佐南区八木・緑井） ④平30.7.6 豪雨災害（安芸区矢野・坂町小屋浦・熊野町・倉敷市）	1日	被災地の視察 ●災害碑や慰霊碑など ●8.20 災害、西日本災害被災地（写真は三次市） 
	防災マップ作製 損保協会「小学生のぼうさい探検隊マップコンクール」へ応募します	120分	A O版地図に、カラー付け・立体付でマップを完成させます 	被災者から当時の体験談を聴く（例） ① 昭47 豪雨被災地（三次） ②平26.8.20 被災地（安佐南区八木・緑井） ③平30.7.6 豪雨災害 安芸区矢野 坂町小屋浦 熊野町 岡山県倉敷市	60分	8.20 災害、西日本災害など 
	災害エスノグラフィ （教本：1冊2,000円です）	60分	●エスノグラフィとは。 ① 災害現場に居合わせた人々自身の言葉で教えてもらう ② 災害現場に居合わせた人々の視点から災害像を描く ③ 傍観者の視点を捨てて追体験する ◎講義は、災害体験談を読んだ方が、災害の全体像を理解し、次に何が起るかを想像するための力を養う 	被災者から当時の体験談を聴く（例） ① 昭47 豪雨被災地（三次） ②平26.8.20 被災地（安佐南区八木・緑井） ③平30.7.6 豪雨災害 安芸区矢野 坂町小屋浦 熊野町 岡山県倉敷市	60分	8.20 災害、西日本災害など 
	負傷者の応急手当	60分	意識の確認、止血、骨折処置など 	被災者から当時の体験談を聴く（例） ① 昭47 豪雨被災地（三次） ②平26.8.20 被災地（安佐南区八木・緑井） ③平30.7.6 豪雨災害 安芸区矢野 坂町小屋浦 熊野町 岡山県倉敷市	60分	8.20 災害、西日本災害など 
	炊出し炊飯 ●ハイゼックス炊飯 ●炊出し （豚汁・カレーなど）	60分	炊出し炊飯 	被災者から当時の体験談を聴く（例） ① 昭47 豪雨被災地（三次） ②平26.8.20 被災地（安佐南区八木・緑井） ③平30.7.6 豪雨災害 安芸区矢野 坂町小屋浦 熊野町 岡山県倉敷市	60分	8.20 災害、西日本災害など 

発展コース

- 参加資格：①レッドキッズ防災士（基礎コース）を受講した「キッズ防災士」
②小学校5年生以上で地元自主防災会会長の推薦を受けた者
- 上記「プラチナキッズ防災士」講座を6時間以上（1日）修了すると、
① 「キッズ防災士」キーホルダー
② 一般社団法人ひろしま防災減災支援協会発行の「認定書」をプレゼント
※基礎コースと発展コースの講座は、ご希望に合わせて行うこともできます。
- 指導料：指導員2名が必要です（費用についてはお問い合わせください。）
消耗品等は、その都度相談します。

会場費・交通費は、実費（JR運賃を基準として算定）負担をお願いします。
被災地見学や被災体験談など当協会以外の講師をお招きできます。
（目安として1人1日1万円）
被災地見学の場合、県社協ボランティア保険に加入します（別途1人500円が必要です）。